

タワーパーキングEV対応事例

アイアンドエフ梅田ビル様

ハイブリッド車などエコカーブームが高まり

近い将来には、電気自動車(EV)の普及が本格的に始まるといわれています。

そのような時代のニーズにいち早く応えるため

EV対応のタワーパーキングに改修されたアイアンドエフ梅田ビル様。

その経緯や改修の効果についてお話をうかがいました。

1984年に開業したアイアンドエフ梅田ビル様の駐車場は、タワーパーキングが2基導入され、現在テナント様の月極やホテルの一時貸し用に活用されています。しかしこの数年来、立地環境が宅地からオフィス街に変わってきたため、2010年、当初はマンションだった居室をオフィスユースに改装しました。それに伴い1号機をEV対応にリニューアル。72台収容のうち5台分にEV充電システムを搭載しました。EV対応パーキングは、周辺地域ではまだ二基もなく、アイアンドエフ梅田ビル様が第一号となり、大きな注目を集めました。

EV対応パーキングをサービスコンテナツとして位置づけ、これからのビル事業の促進に役立てていく計画です。



アイアンドエフ梅田(I&F梅田)基本データ

- 所在地：大阪府大阪市北区豊崎3-10-2
- 竣工：1984年3月(総戸数86戸)
- パーキング概要：
機械式駐車場2機(72台収容)
- 改修工事の内容：
 - 1号機をEV対応パーキングにリニューアル
 - 両方機で操作盤をデジタル方式に変更

